

第8次大和市総合計画（後期基本計画）成果を計る主な指標の検証

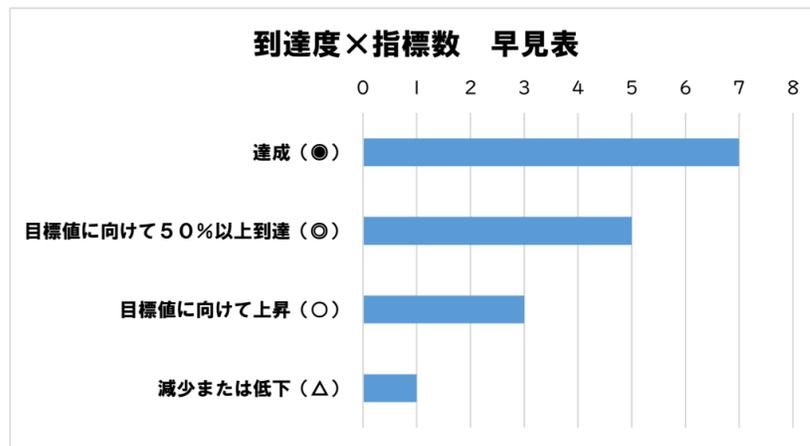
基本目標 4 環境を守り育てるまち

▼成果を計る主な指標・最終目標値H30年度の達成状況

目標値に達した 指標数	/	指標数
7	/	16

目標値に向けて 50%以上到達した 指標数	/	指標数
12	/	16

目標値に向けて 上昇した指標数	/	指標数
14	/	16



資料3

～総括～

・16の成果を計る主な指標のうち、目標値に達したものは7、目標値に向けて上昇したものは14と、ほぼすべての指標で成果を上げたといえます。

・⁶⁰1990年度と比較したエネルギー供給量等に基づく二酸化炭素排出量の割合は、これまで市独自の算出法で市内のCO2排出量を把握していたものの、この方法では省エネルギー機器の導入等によるCO2削減効果等を反映できなかったなどの事情により目標値に到達していません。しかしながら、環境省マニュアルに基づき再計算すると実績値は74.4%となり、目標値を上回る結果を得ることができています。

・また、⁶¹市民一人1日あたりのごみ排出量が減少し、⁶³ごみ焼却灰の資源化率が目標値を達成していることから、ごみの減量化、資源化が進み、循環型社会への歩みが進んでいることが窺えます。

・数値が減少しているものとして、⁷²保全を図っている緑地面積は、都市化が進み、開発等の影響を背景に減少傾向にあります。一方で、大和ゆりの森の園地の拡大など、公園面積が増えていることや、市民・事業者への緑化啓発に努めてきた中で、⁷⁰大和には、緑や公園が多いと思う市民の割合が目標を達成しており、この結果を維持できるよう、適切な農地の活用などを含め、今後まちの貴重な緑を保全していくことが重要であると捉えています。

・総じて、「環境を守り育てるまち」という大きな目標のもと、水や空気をきれいにし、ごみの減量化、緑地の保全などに取り組んできた成果は、確実に表れていると言えます。健康都市やまと総合計画では、都市の持続可能性を見据え、「環境にも人にも優しい快適な都市空間を整うまち」を基本目標としており、街づくり計画・都市施設部門と連携しながら調和のとれたまちづくりを進めていきます。

(総合計画審議会のコメント)

指標の項目	当初値 H24	目標値 H30	実績値 H30	到達度	
				率	到達
59 環境に配慮している人が多いと思う市民の割合	49.3%	67.0%	50.0%	4.0%	○
60 1990年度と比較したエネルギー供給量等に基づく二酸化炭素排出量の割合	104.3%	79.2%	106.4%	-8.4%	△
61 市民一人1日あたりのごみ排出量	459g	412g	420g	83.0%	◎
62 リサイクル率	21.9%	32.0%	27.8%	58.4%	◎
63 ごみ焼却灰の資源化率	19.8%	55.0%	91.2%	202.8%	●
64 美化推進月間クリーンキャンペーン参加者数	3,468人	5,200人	3,554人	5.0%	○
65 生物化学的酸素要求量(BOD)(境川)	1.3mg/l	3.0mg/l	2.1mg/l	+0.8mg/l	●
66 生物化学的酸素要求量(BOD)(引地川)	1.0mg/l	2.0mg/l	1.1mg/l	+0.1mg/l	●
67 下水道出前授業の実施校数	19校	20校	20校	100.0%	●
68 環境基準項目不適合率	7.0%	4.2%	5.4%	57.1%	◎
69 公害苦情件数	117件	111件	88件	483.3%	●
70 大和には、緑や公園が多いと思う市民の割合	68.0%	70.5%	71.9%	156.0%	●
71 民有地に設置された生垣延長(累計)	591.9m	720.0m	708.6m	91.1%	◎
72 保全を図っている緑地面積	90.0ha	92.9ha	88.0ha	-71.4%	△
73 農地の利用権設定面積	4.6ha	5.2ha	7.2ha	426.7%	●
74 市民農園区画数	863区画	950区画	931区画	78.2%	◎

成果を計る主な指標の達成状況の検証(課題となるものを抜粋)

①⁷²保全を図っている緑地面積

(達成状況に関する市の考え方)

・緑化啓発活動や保全緑地契約継続及び新規の契約により、緑地保全に努めてきましたが、目標値には到達しませんでした。原因については、市街化区域における開発等の影響により、保存樹木の解除が増加し緑地の減少が進んだことが挙げられます。保全緑地用地や保存樹木等の解約や解除を検討している地権者に対しては、他の制度をPRするなど緑地の減少抑止に努めていくとともに、多くの市民に豊かな自然を感じてもらえるような取り組みにも目を向けていくなど、様々な施策を展開していきます。

(総合計画審議会のコメント)